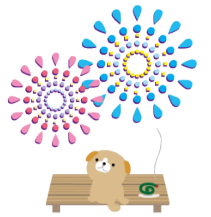




令和4年(2022年)第32週 2022年8月8日(月)~2022年8月14日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報

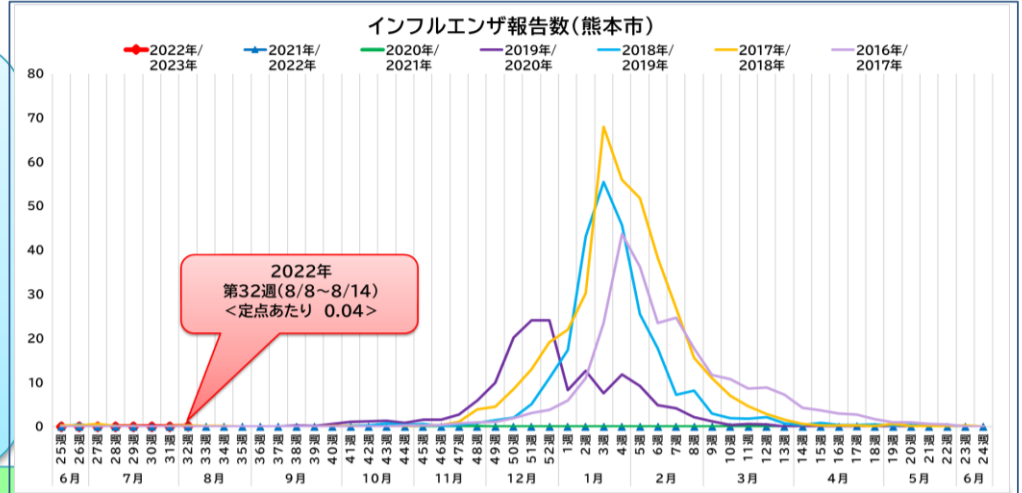


●インフルエンザ患者の報告がありました。

熊本市内の定点医療機関からインフルエンザ患者の報告が1件ありました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が流行し始めた2020/2021年シーズン以降、世界的にインフルエンザの流行は見られていませんでしたが、南半球に位置するオーストラリアではインフルエンザ流行(5~6月)が報告されています。日本でも7月から徐々に報告が増えていきます。人の往来が盛んになると感染症の発生も増えてきます。南半球で流行したインフルエンザウイルスの亜型は、北半球の冬季に流行する可能性があります。引き続き、こまめな手洗い、手を洗えない場合はアルコール消毒、咳エチケット(マスクの着用)など感染予防に努めましょう。

<インフルエンザの予防対策>

- ★流行前のワクチン接種。
- ★飛沫感染対策としての咳エチケット。
- ★手洗いの徹底。
- ★適度な湿度の保持。
- ★十分な休養とバランスのとれた栄養摂取。
- ★人混みや繁華街への外出を控える。



<重症化する危険が高い人>

- ★高齢者★乳幼児 ★妊娠中の女性
- ★持病のある方・慢性呼吸器疾患がある人(喘息やCOPDなど)・慢性心疾患がある人
- ・代謝性疾患がある人(糖尿病など)

出典:厚生労働省ホームページ、首相官邸ホームページ、東京都健康安全研究センターホームページ



期 間		2022年 31週		2022年 32週	
		8/1~8/7		8/8~8/14(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	1	0.04
RSウイルス感染症	➡	4	0.25	3	0.19
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	2	0.13	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎	➡	31	1.94	21	1.31
水痘(みずぼうそう)	➡	1	0.06	1	0.06
手足口病	➡	8	0.50	8	0.50
伝染性紅斑(りんご病)	➡	4	0.25	1	0.06
突発性発しん	➡	6	0.38	5	0.31
ヘルパンギーナ	➡	2	0.13	2	0.13
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	5	1.00	5	1.00
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00